

2023年度全日本柔道連盟事業報告



2024年4月



公益財団法人 全日本柔道連盟

【2023年度主な事業活動内容】

- ①日本代表選手の活躍:2023ドーハ世界選手権大会
- ②2023年度全日本柔道連盟主催大会
- ③「長期育成指針」の策定
- ④安全な競技活動のための取り組み
- ⑤「Judo for ALL」の推進
- ⑥「安全なころび方と体づくり教室」の開催・「受け身のススメ」
- ⑦女子柔道の振興・女子柔道家の活動支援
- ⑧動画配信事業
- ⑨柔道を通じた人づくり・人間教育



【①日本代表選手の活躍】

- 開催国 カタール(ドーハ)
- 日程 5月7日(日)～14日(日)
- テレビ放送 フジテレビ系列にて8夜連続中継
FODにて全試合LIVE配信

60kg級	高藤 直寿(5位)	
66kg級	阿部 一二三(優勝)	丸山 城志郎(2位)
73kg級	橋本 壮市(3位)	
81kg級	永瀬 貴規(3位)	
90kg級	村尾 三四郎(3位)	
100kg級	飯田 健太郎(2回戦敗退)	
100kg超級	斉藤 立(7位)	影浦 心(5位)

48kg級	角田 夏実(優勝)	古賀 若菜(3位)
52kg級	阿部 詩(優勝)	
57kg級	舟久保 遥香(2位)	
63kg級	堀川 恵(3回戦敗退)	高市 未来(3回戦敗退)
70kg級	新添 左季(優勝)	
78kg級	濱田 尚里(5位)	
78kg超級	素根 輝(優勝)	



男女混合団体戦 優勝【6連覇達成！】

【②2023年度全日本柔道連盟主催大会】

	大会名	日程
①	全日本選抜柔道体重別選手権大会(福岡国際センター)	2023/4/1～4/2
②	皇后盃全日本女子柔道選手権大会(横浜武道館)	2023/4/23
③	全日本選手権大会(日本武道館)	2023/4/29
④	全日本小学生育成プロジェクト(横浜武道館)	2023/8/27
⑤	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(埼玉県立武道館)	2023/9/9～9/10
⑥	マルちゃん杯全日本少年大会(東京武道館)	2023/9/17
⑦	講道館杯全日本柔道体重別選手権大会(千葉ポートアリーナ)	2023/11/4～11/5
⑧	グランドスラム東京(東京体育館)	2023/12/2～12/3
⑨	文武両道杯全国高校柔道大会(講道館)	2023/12/16
⑩	全日本シニア柔道体重別選手権大会(大浜武道館)	2024/2/24～25
⑪	全国高等学校選手権大会(日本武道館)	2024/3/19～3/20
⑫	柔道マガジン杯全国中学生柔道大会(横浜武道館)	2024/3/23～24

【③長期育成指針の策定】

長期育成指針は、「柔道人口の減少」という問題を解決するために、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく策定した新しい指針です。

多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う。このような自他共栄の精神が広がっていくよう、当連盟の戦略的グランドデザインとして位置付け、革新的パスウェイ特別委員会を中心に各種活動に取り組んで参ります。

「長期育成指針」と「みんなの柔道」

石井孝法 井上 康生

SPECIAL TALK SESSION
「日本の柔道界に今、必要なこと」

みんなの柔道 結び、つづける。

長期育成指針「みんなの柔道」の概要、目的、実施方針、具体的な施策、そして関係者のコメントが掲載されています。

長期育成指針「みんなの柔道」の詳細はこちらからご覧ください。▶



みんなの柔道

結び、つづける。

様々な価値観が浸透し、変化し続ける時代のうねりの中で、

今、柔道に何が求められるだろう。

柔道には本来、個性の数だけ、

皆に寄り添える魅力が存在する。

それは、心や身体を強くする手段として、

日常に活かせる学びの場として、

あらゆる場所であらゆる個性にひらかれた、

様々な柔道の姿がある。

これからも、時代は変わりつづける。

だからこそ私たちは、人々の想いを結びつづける。

みんなの個性を、もっと愛してゆくために。



【④安全な競技活動のための取り組み:重大事故対策委員会】

重大事故ゼロを目指した取り組みとして、漫画版のわかりやすく親しみやすい資料や重大事故を未然に防いだ指導者の好事例集など、新たな視点の事故防止の資料集を作成し、安全な柔道の活動のため啓発事業を行っております。



漫画版啓発冊子



イラストガイド



連盟HPでの情報発信

【⑤Judo for ALLの推進】

「Judo for All」のスローガンのもと、年齢、性別、障がいの有無の分け隔てなく、誰もが柔道に親しめる環境作りに取り組んでおります。

パラリンピック競技である視覚障がい者柔道のみならず、関連団体との連携を深め、知的障がい者柔道やろう者柔道の振興を目指します。



第4回全日本ID(知的障がい者)柔道大会



IBSA柔道グランプリ2023(東京体育館)

【⑥「安全なころび方と体づくり教室」の開催・「受け身のススメ」】

当連盟では、現代の課題となっている子どもの転倒による事故防止について、子どもがころぶ環境を未然に防ぐことも大切ですが、事前に安全なころび方・転ばない体づくりを身に付けておくことが、安全かつ健やかに成長できる社会づくりに繋がると考えています。

柔道の受け身を活用した、「安全なころび方」に特化したマニュアルを作成し、2023年10月8日(日)には未経験者を対象とした「安全なころび方と体づくり教室」を開催いたしました。

ハルオリンピック 転んでもケガしない!! / 安全なころび方と体づくり教室

参加費 無料 (交通費各自負担)

畳の上で遊び体を動かすことの楽しさや心地よさを伝えるとともに、柔道の「受け身」の基本を生かし、怪我をしづらい転び方が学べる講習です。

日時 2023年 10月8日(日) 9:20～受付開始 10:00～11:30

集合場所 講道館新館 8階 〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 実施場所：講道館大道場

プログラム(予定)

- ・柔道のおはなし
- ・はだして運動「アクティブチャイルドプログラム(ACP)」
- ・「受け身のススメ」安全なころび方教室
- ・ミニ柔道体験
- ・プレゼントコーナー

講師(予定)

吉田 優也 氏 (2014年アジア競技大会柔道メダリスト / アスリート委員長 / 現職)

七戸 龍 氏 (2015年アジア競技大会柔道メダリスト / アスリート委員長 / 現職)

角田 夏実 選手 (2022年アジア競技大会柔道メダリスト / 現職)

申込はこちら

後援：文京区 公益財団法人 全日本柔道連盟

JBPO ACP

受け身のススメ

こどもの安全な転び方と 転ばないためのカラダづくりマニュアル

理論編 実技指導編 実践編

Illustrations of a child falling and an elderly person falling, with a child in a judo gi demonstrating a safe roll.

【⑦ジェンダーバランスの推進(女子柔道振興委員会)】

都道府県連盟における女性役員の登用促進や女子学生へのキャリアアップセミナーを実施し指導者・審判資格の取得、競技引退後の充実を図り、各ステージにおける女子柔道家の活躍を促進しております。また、当連盟においても、積極的に女性役員を登用し、ジェンダーバランスの推進を行っております。

今年度も女子柔道キャリアアップセミナーのWEB開催、JJ Voice企画の実施等を実施しております。



▲女子柔道キャリアアップセミナー

2023年7月15日(土)に実施
参加者の利便性向上し、
全国26大学約300名が参加



▲スマイルルーム

連盟が主催する大会において、
大会会場内に託児室を設置



▲JJ Voice

女子柔道にゆかりの深い方々
にリレー形式で今後の女子柔
道界や後輩たち、そして柔道
ファンへ勇気とパワーをお届け
するメッセージを発信



【⑧動画配信事業(全柔連TV)】



新たな情報発信プラットフォーム

チャンネル登録:約5.7万人

視聴回数:約2426.1万回

再生時間:約203.9万時間



各大会のライブ配信・ベスト一本・個別試合動画・英語解説付き試合動画



ウクライナ柔道支援オークション実施報告

長期育成指针对談動画

大会プロモーション動画

【⑨柔道を通じた人づくり・人間教育:柔道MIND活動】

礼節(Manners)・自立(Independence)・高潔(Nobility)・品格(Dignity)の頭文字を取り

2014年に始まった「柔道MIND活動」

子供たちが柔道を通してこれらの精神を身につけ、鍛えた心身を活かして次世代の社会を担う人材となるよう、人づくり・人間教育に引き続き取り組んでまいります。



公益財団法人 全日本柔道連盟



【ご参考(支援企業一覧)】 ※2023年10月1日現在

年間スポンサー 一覧

2023年10月1日現在

私たちは全日本柔道連盟を応援しています

特別賛助会員 一覧

2023年9月1日現在 五十音順

賛助会員一覧(法人・団体)

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 ニッセイ保険エージェンシー株式会社	株式会社東急ホテルズ 日本中央競馬会	EBA株式会社 医療法人純仁会 光仁病院 株式会社工ステック 公益社団法人香川県柔道連盟 北関東総合警備保障株式会社 宗教法人 法蓮寺 有限会社サハスネット 三信企業株式会社 日ホレディスクリニク 仙台中央食肉卸売市場株式会社 公益社団法人千葉県柔道連盟 学校法人東海大学 望星学園 公益社団法人福島県柔道連盟 公益社団法人長野県柔道連盟 日経ケミカルマテリアル株式会社 日経ソリューションズ株式会社 日経物産株式会社 株式会社ビックレジョン 株式会社アジテレクション 株式会社プレインス・ネットワーク 公益社団法人山口県柔道連盟 株式会社五
---	-----------------------	--

2023年2月現在